

売却価格：550万円



基本情報

船種	ヤマハ SF-51 (サイズ：51ft)		
サイズ(船検証)	全長：11.87m 全幅：3.90m 全深：2.39m		
進水年月日	1991(平成3)年4月	製造年式	1991(平成3)年
航行区域	限定沿海 (20海里に加えて、沿岸小型5海里付)	定員	15人
船底塗装歴	あり	次回船検	中間検査(2026年09月12日)
清水タンク容量	約300リットル	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	宮城(北海道・東北)

エンジン関連

メーカー	ヤマハ	エンジン型式	NO2
燃料種類	ディーゼル	搭載数	2基
船検証記載馬力	300馬力 / 2,200rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船
巡航速度(参考)	約23ノット	最高速度(参考)	—
燃費/時間当り(参考)	—	燃料タンク容量	約1,600リットル
使用時間	右：1763 / 左：1865		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメーターの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探1
(HONDEX HE-1211)
- ・レーダー
(KODEN製)
- ・2ステーション

外装品

- ・エンクロージャー
- ・バウスプリッド
- ・トランサムステップ
- ・トランサムゲート
- ・FB

内装品

- ・ギャレーシンク
- ・個室トイレ

装備品

- ・エアコン
- ・無線機
- ・ツインバッテリー
- ・インバーター(DC→AC100)
- ・陸電システム
- ・100Vコンセント

フィッシングギア

- ・アウトリガー
- ・ロッドホルダー
- ・イケス
- ・ファイティングチェアー

法定備品

- ・法定備品

コメント

1991年3月進水のヤマハSF-51（51フィート）の紹介です。

大型のキャビン艇となります。

キャビン内はとても広々していますのでマリンステイとして楽しむ他、アフトデッキではフィッシングを、フライブリッジでは爽快に操船したりと、お仲間の皆さんと様々なことを楽しむことが出来るのは大きなポイントです。

各部の状態や写真は下記にてご覧ください。

また、オーナーさんは多忙である事から、前向きに購入を検討している方のみ見学対応させていただきますので宜しくお願いします。

外観全体

船体外側のガネルやハルなど、全体的に年式相応に擦りキズは見られますが、使用に影響するような大きな傷みはありません。

船底塗装は令和7年7月に実施しています。

デッキ周り

デッキ全体がチークデッキとなっています。色あせや一部欠損している部分がありました。気になる場合は再塗装と補修を実施してください。

アフトデッキには、ファイティングチェアーが設置されています。

その他、イケス、シンク、大型のスイミングステップ、陸電などが設置されています。

基本的に操船はフライブリッジからになります。

キャビン内の操船席に設置されていた前進後進切り替えレバーはアフトデッキに移設していますので、この場所から離着岸を操作することが出来ます。（アクセルレバーはキャビン内にそのままあります。）

なお、ご希望がありましたら、前進後進切り替えレバーを操船席への設置に戻す事も可能です。

フライブリッジ

アフトデッキ側の階段からフライブリッジに上がります。定員は6名です。
周囲を囲むエンクロージャーは、とてもクリアで破れなどの箇所は確認出来ませんでした。

操船席周りには、各種計器の他にGPS魚探とレーダー、無線機などが設置されています。
ルーフにはエアコンが設置されていました。暑い日にはとても重宝しそうです。

シートは、汚れやシミがみられていますが、大きな破れなどはありませんでした。

オートパイロットも設置されていますが、ヘルムポンプの故障で使用できないそうです。使用時には交換が必要です。

室内（全体）

キャビン内には、アフトデッキから入る事が出来ます。
木目調の広々としたラウンジがあり、その右前方に操船席があります。

キャビン内で操船する事がないので、前進後進用のレバーをアフトデッキへ移設しているとの事です。
なお、魚探などは配線を繋ぐ事で使用可能との事です。その他の計器類は通常使用可能です。

ラウンジは、テーブル付きのソファとベンチ型のソファが対面式に設置されています。また、電子レンジとマリンエアコンが設置されていました。

ラウンジからバウ側へ階段を降りると、右舷側にトイレ、その先にギャレーキッチンが設置されています。
そして、左舷側には対面式の4人掛けのテーブル席があります。

更にその奥には寝室があり、段違いにクッションシートが2面敷かれています。

エンジン周り

ヤマハ製ディーゼル船内機300馬力が2機搭載されています。
アワーメーターは、右舷側が1763時間、左舷側が1865時間の表示でした。状態維持のため若干使用時間が増える事があります。

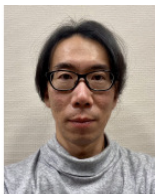
発電機は故障したため取り外したそうです。スペースはありますので、必要時は改めて設置してください。

エンジンの始動は確認出来ませんでしたが、問題ないとの事で伺っています。

令和7年5月に、噴射ノズルを超音波洗浄と、エンジン内部洗浄を実施しているそうです。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[東北エリア] 蜂屋(はちや)



東北エリア全域を対応しています。お気軽にお問い合わせください。

090-8929-8893

hachiya8893@gmail.com